



商学部 大学院入試説明会

日：①2013年10月24日(木)(終了)

②2013年12月17日(火)

時間：10:35～11:05 (チャペルアワー)

場所：商学部本館1階 4号教室

*場所・時間は両日同じです

大学院の概要説明、質疑応答に加え、現役の大学院生との懇話を予定しています。商学研究科を受験予定の方だけではなく、「大学院?」「商学研究科?」と思っている方、1年生や他学部生も遠慮なくご参加下さい。



山本俊正宗教主事共著が 井植文化賞を受賞

商学部宗教主事の山本俊正教授が共著で執筆した『ミナト神戸の宗教とコミュニティー』(関西学院大学キリスト教と文化研究センター編、神戸新聞総合出版センター、2013年4月発行)が第37回井植文化賞(報道出版部門)を受賞しました。



海道ノブチカ教授が 日本経営学会理事長に就任

海道ノブチカ教授が、日本経営学会理事長に就任した。会員数約2000人。2013年9月6日付、任期は3年。海道教授は「3年後に90周年を迎える日本経営学会のよき伝統を受け継ぎ、さらなる発展に貢献したい」と話す。(KG TODAY No.278より転載)



商学論究第61巻第1号発行



『商学論究』第61巻第1号が2013年7月に発行されました。

『ケースに学ぶ日本の企業』

加藤健太・大石直樹(著)、

有斐閣、2013年

ISBN: 978-4-641-18408-4

私の専攻は日本経営史だが、講義をしていると学生諸君の食い付きがいいと感じるのは、残念ながら昔のことより、むしろ最近躍進をとげた企業の近年の動向に関する話をした時である。



私の薦めるこの1冊 木山 実教授

諸君は理論・歴史よりもむしろ今の情報を欲している印象が強いが、本書はそんな学生にも読みやすい本である。著者は新進気鋭の2人の経営史研究者であり、一部歴史的な話も含むが、学生諸君が注目する企業数社(任天堂、ソフトバンク、ファーストリテイリングなど)の比較的最近までの動向がちりばめられている。



新月祭 2013



【上ヶ原キャンパス】

★日時：2013年11月01日（金）～04日（月）

【聖和キャンパス】

★日時：2013年11月23日（土）～24日（日）

【三田キャンパス】

★日時：2013年10月26日（土）～27日（日）

上ヶ原キャンパスは

10月31日（木）3限～11月5日2限が休講です。

2013年度 秋学期試験・冬期休暇

定期試験	1月14日（火）～1月28日（火）
追試験	2月12日（水）、2月13日（木）
冬期休暇	12月24日（火）～1月5日（日）

! 試験の前に受験の諸注意に関するアナウンスがあります。厳格に受験し、不正行為や態度不良を起こさないために注意して聴いて下さい。（持込許可品、電子機器についてのアナウンスは特に重要です）

教員の著書・出版案内

大貫 隆史准教授 他編著

『文化と社会を読む 批判キーワード辞典』

- ◇研究社
- ◇2013年9月発行
- ◇価格 ¥2,940



岡村 秀夫教授 著

『日本の新規公開市場』

- ◇東洋経済新報社
- ◇2013年9月発行
- ◇価格 ¥3,150



平松 一夫教授 監修

『IFRS 国際会計基準の基礎』

- ◇中央経済社
- ◇2013年9月発行
- ◇価格 ¥2,940



林 隆敏教授 他著

『ベーシック監査論』（六訂版）

- ◇同文館出版
- ◇2013年10月発行
- ◇価格 ¥3,900



教員紹介

地道 正行 教授



大学時代に「統計学」が様々な現象の背後に潜むメカニズムを数理的に解き明かすことを目的とする学問であることに気づき、「この学問が自分のやりたかったことだ!」と純粋に感動して、本格的に

統計学の研究を始めて早28年目を迎えました。最近、「ビッグデータ」、「データサイエンス」などの統計関連用語がビジネス雑誌やメディアを賑わしていることをみるに付け、「統計学」の重要性が世間全般に認知されつつあることを感じています。関西学院大学商学部にて赴任して19年目を迎えました。これからも「統計学」の真の重要性を学生の皆さんにお伝えできるように精進していく所存です。

石淵 順也 教授



消費者の意思決定を定量的に研究しています。中でも、店舗選択や店舗内行動などの買物行動、感情と認知の意思決定への影響、新製品開発へのリサーチの応用などに関心があります。

大きな商業施設にふらっと行き、楽しくなって衝動買いをした経験のある人は多いと思います。確かに、楽しい経験は単純で利他的な影響を私達に与えるのですが、それ以外にも楽しい商業施設に行くと私達は創造的に生活課題を解決することも研究から分かってきています。例えば、効率的に買物を行ったり、店頭で幅広く情報を集めたり、必要な買物を店先で思い出すといったことです。学生の皆さんにも、単に楽しいだけではない「楽しい」大学生活を目指して欲しいと思っています。

